



国立病院機構
旭川医療センターニュース
「花咲」

令和4年12月号
第88号

花咲

はな さき



- PDナース・メディカルスタッフ研修会開催 2
- 国立病院総合医学会に参加して 3
- 筋ジストロフィー医療研究会開催
「ポストコロナ 共につくる筋ジス医療」 4
- ふくふく 5~7

～わたくしたちの理念～

わたくしたちは、安全で質の高い医療を提供し、患者さんの目線に立ち、信頼される病院をめざします。国立病院機構の病院として、みなさんの健康と幸福をいつも願っています。

(広報室より)

広報誌「花咲」は、幅広い方々に愛読されるような広報誌を目指しております。ご意見ご感想などございましたら、下記メールアドレスまでお願いいたします。
旭川医療センター広報室
E-mail 103-renkei@mail.hosp.go.jp

PDナース・メディカルスタッフ研修会開催

医事専門職 黒島 雄大

9月18日（日）にイオンモール旭川駅前にて「第3回PDナース・メディカルスタッフ研修会」が開催されました。日本パーキンソン病・運動障害疾患学会が主催の本研修は、これまで「PDナース研修会」という名前で、対象も看護師のみでしたが、今年度より医療・介護従事者を広く対象としており、講演も医師・看護師のみならず、薬剤師・理学療法士・言語聴覚士・栄養士・医療ソーシャルワーカーが行いました。これは、パーキンソン病が高齢になるに従い有病率が増加する傾向にあり、様々な併存疾患が複雑に絡み合う病態に対処するため、多職種の協働が必要であるためです。

5時間以上に及ぶ研修の後のテストに合格すると「パーキンソン病療養指導士」の資格が認定されます。

今回はコロナ第7波が落ち着いてきたタイミングで実施することができ、旭川市内だけではなく、全道各地から57名に参加いただきました。

また、当院職員だけではなく全国から講師・座長の皆様にお越しいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

パーキンソン病センターでは、患者さんやご家族・支援者等を対象とした講演会を実施しておりました。コロナが落ち着いたタイミングで開催を計画いたしますので、皆様の参加をお待ち申し上げます。



吉田脳神経内科医長



木村院長



内島看護師

国立病院総合医学会に参加して

6病棟 副看護師長 千葉 育美

新型コロナウイルスとの戦いで終わりが見えない中、いつの間にか秋も過ぎ寒い季節になりましたが、少しずつ日常の制限も緩和されてきていることと思います。

当病院機構の国立病院総合医学会が3年ぶりの現地開催となり、熊本県で行われました。熊本は北海道と違い、まだ寒さもなくスーツでも暑いくらいの温度でした。私は副看護師長会で取り組ませていただいた、「当院の副看護師長会の心理的安全性」についての看護研究を発表させていただきました。他病院からの質問や意見では「副看護師長会のコミュニケーションととり方」や「コミュニケーションスキルの向上のための活動について」、「副看護師長として各部署での心理的安全性が保たれているのか」などを頂き、活発な意見交換や質疑応答を行う事が出来ました。また発表終了後も、他院の方々からお声を掛けていただき、「もっと詳しく聞きたい」という事や内容や取り組みについての感想もいただきました。今回学会に参加でき、とても勉強となり良い経験となりました。その結果、皆様の協力と応援を得て「ベスト口演賞」をいただくことができました。ありがとうございます。自己の発表の他にも、全国の機構の方々との取り組みや活動報告などを聴講することができました。今回の経験をもとに、今後の看護へ活かしていきたいと考えております。

これから旭川には厳しい冬が来ます。まだまだ新型コロナウイルスに予断をできない状況ですが、しっかり食べて、暖かくして、十分な睡眠をとって感染対策をしていきましょう。



筋ジストロフィー医療研究会開催 「ポストコロナ 共につくる筋ジス医療」

1 病棟 看護師 大関 薫世

10月21日（金）22日（土）の2日間、第9回筋ジストロフィー医療研究会が当院主催で開催されました。

今回の学会では、「ポストコロナ 共につくる筋ジストロフィー医療」をテーマに、全国の筋ジストロフィー医療に携わる方々が旭川に集い、コロナ禍における今、今後どのように筋ジストロフィー医療を発展させていくかを検討することを目的として開催されました。

学会には全国各地から約170名の方々にご参加頂きました。医療従事者だけでなく、筋ジストロフィー患者会の方や当院に入院されている患者様のご家族にもご講演頂き、日頃患者様がどのような思いで過ごされているかを知る貴重なお話も聞かせて頂くことができました。

その他にも、地域の医療に携わる多数の先生方、また、当院からもシンポジストとして2名、一般演題を5名の先生にご講演頂き、コロナと共にこれから私達がどのようによりよい筋ジストロフィー医療を行っていくべきなのかを考えるととても有意義な時間となりました。

例年学会での研究発表は、当院では医師や看護師・リハビリスタッフを中心に行うことが多いのですが、今回の学会では当院で初めて参加した療養介助員の研究発表が特に好評を得ていました。コロナ禍で外出や面会が制限され生活の中での楽しみが減っている患者様が、今後少しでも有意義な療養生活を送るためにどのような余暇活動が必要なのかを検討するといった発表内容で、日頃から患者様の生活を1番近くで支えている療養介助員だからこそ患者様の思いを知ることができ、これからコロナと共に過ごしていく中で必要な関わりを考えることができたのだと思います。

今回この学会の運営に携わらせて頂き、日頃経験することのできない貴重な体験をさせて頂きました。コロナの中、無事に学会を開催することができ、参加して下さった方々をはじめ、講演して下さった先生方、学会開催に協力して下さった方々、また学会で人手が少ない中、病棟で勤務して下さったスタッフの方々に心から感謝致します。





新任副看護師長よりご挨拶

2病棟 副看護師長 飯田 恵

昨年度から2病棟で副看護師長として勤務しています飯田と申します。私は社会人経験後に看護学校へ入り、卒業後当院に就職しました。看護師として働き9年目になります。私が看護師を目指し当院に就職したきっかけの1つは、私の祖父が肺がんで以前こちらに入院していたことです。その時、医師や看護師が祖父に優しく接し、当時看護師ではない私にも分かるような言葉で対応や説明をしてくれました。祖父本人だけではなく、私をはじめ家族も安心して過ごすことができました。看護師そして副看護師長としてまだまだ未熟な私ではありますが、患者様やそのご家族様が安心して過ごせるよう看護に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



新任副看護師長よりご挨拶

3病棟 副看護師長 一條 詩央里

私は看護師になり9年目になり、3病棟で副看護師長として2年目になります。私は食べることが大好きで、コロナ渦になる前は食べ歩きをしていましたが、現在はなかなかできていません。コロナ太りにより、現在はダイエットに励んでおります。

当病棟は脳神経・筋疾患・小児科の混合病棟であり、神経難病の精査、診断、治療に全道各地から入院を受け入れております。また脳梗塞などの急性期治療の他、内服やリハビリテーションにより機能維持、向上に努めています。

現在コロナ渦になり、3年目を迎えようとしています。コロナ渦によりご家族との面会もできず、画面や電話越しでのやりとりのみで、患者様やご家族様におかれましては、不安な入院生活となっていると思います。

そのため、当病棟看護師は日常生活における患者様一人ひとりの希望に沿った援助を、心をこめて行うとともに、入院前から退院を視野に入れた退院支援に関する援助、地域包括ケア病棟との連携に力を入れ、患者様がより良い地域生活を送ることが出来る様お手伝いをしていきたいと思っております。不慣れな事も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思っておりますが、どうぞよろしく願いいたします。



新任副看護師長よりご挨拶

3病棟 副看護師長 佐藤 雄宇

8月の人事で3病棟へ異動となりました、佐藤と申します。副看護師長は2年目となります。趣味は食べる事で、美味しいものが大好きです。果物が大好きでマスカットオブアレキサンドリアが大好きです。たくさん栄養を取って頑張りたいと思います。

脳神経内科で勤務させていただき、日々忙しく過ごしておりますが、一向に完全収束の心配のない新型の感染症と、お付き合いしながら業務に励んでいます。感染予防の観点から患者様・スタッフともに様々な制限があり、心身ともに負担を強いることも多くなっているのが実情です。ストレスの多い毎日ですがオープンマインドポリシーを旨としておりますので、患者様・スタッフの尽力に応えられるように、精進していきたいと思っております。



新任副看護師長よりご挨拶

5病棟 副看護師長 高田 愛華

4月から5病棟の副看護師長に就任いたしました高田愛華と申します。

私は看護師9年目となり、生まれも育ちも旭川で地元大好き人です。私は患者様に寄り添った安心・安全な看護を大切にしてきました。この度呼吸器内科へ配属となり、副師長として管理業務など不慣れで戸惑うことも多くありますが、スタッフ全員で患者様が安心・安全に療養生活を送っていただけるよう日々の意見交換を大切にしながら頑張っています。

5病棟のスタッフは明るく優しく、患者様の生活を1番に考えることができるスタッフばかりです。これからも病棟師長をはじめ、スタッフとともに患者様とご家族様が安心して療養生活を送れるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



新任副看護師長よりご挨拶

外来 副看護師長 村上 由香

外来で副師長として勤務しております、村上由香と申します。私は看護学校を卒業後看護師として勤務して21年目となります。主に、外科、呼吸器内科、内視鏡室で勤務しておりました。外来で副師長として勤務して2年目となります。私は「患者さんに寄り添った看護」を提供したいと考え患者さんやご家族の方に関わらせていただいております。外来では、「患者さんが安心して通院・治療を受けながら自宅で過ごすことが出来る様お手伝するためには何が必要なのか」を常に考えながら、関わらせていただいております。



まもなく、コロナ禍となって丸3年を迎えようとしています。マスクをつけての生活も当たり前になり、医療従事者はフェイスシールドを使用しているので、患者さんにとっては医療従事者の表情が分かりにくい状況であると思いますが、外来看護師は明るく、そして患者さんや家族に寄り添う事のできるスタッフばかりです。マスクやフェイスシールドで表情はわかりにくいと思いますが、常に笑顔で患者さんをお迎えしておりますので、安心して外来通院していただければと思います。私自身は不慣れな事も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、外来全体がより高まって行くよう努力していきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

外来担当医表

受付時間 午前8時30分から午前11時30分まで 〔 再来受付機は午前8時。
※当院の再来受付は予約制（小児科を除く）となっています。 〕

※この予定表は都合により変更となる場合がございますので、ご了承願います。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科	B 1 診察室⑪		遠藤 哲史	山崎 泰宏		山崎 泰宏
	B 1 診察室⑫	中村 慧一	梁田 啓	鳴海 圭倫	中村 慧一	
	B 2 診察室⑯	藤田 結花	辻 忠克		藤田 結花	辻 忠克
	B 2 診察室⑰	堂下 和志		藤兼 俊明	藤兼 俊明	堂下 和志
	疾患センター外来 COPD (慢性閉塞性肺疾患)	(センター長) 堂下 和志 診察室⑰				
	午後診療 13:00~14:00 (予約診療のみ)		(新患) 禁煙外来 (予約制)			
脳神経内科	A 1 診察室①	(新患) 木村 隆	(新患) 鈴木 康博	(新患) 出張医	(新患・再来) 黒田 健司	(新患) 吉田 亘佑
	A 1 診察室②	物忘れ外来 (予約制)	(再来) 野村 健太	(新患) 新患担当医	(再来) 岸 秀昭	(再来) 大田 貴弘
	A 2 診察室⑥	(再来) 黒田 健司	(再来) 木村 隆		(再来) 木村 隆	(再来) 鈴木 康博
	A 2 診察室⑦				(再来) 吉田 亘佑	(再来) 黒田 健司
	A 2 診察室⑧				(再来) 山本安里紗	
	疾患センター外来 パーキンソン病	(センター長) 木村 隆 診察室①				
消化器内科	A 1 診察室④	(新患・再来) 横浜 史郎		(再来) 横浜 史郎	(再来) 横浜 史郎	(再来) 横浜 史郎
	A 1 診察室⑤		(新患) 由井 美佳	(新患・再来) 玉木 陽穂	(新患・再来) 出張医	(再来) 西村 英夫
	A 2 診察室⑨	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫		リウマチ(新患・再来) 平野 史倫
	A 2 診察室⑩	(再来) 斉藤 裕樹	(再来) 高添 愛	(再来) 西村 英夫	(新患・再来) 斉藤 裕樹	(新患・再来) 高添 愛
	特殊外来	(甲状腺) 平野 史倫 診察室⑨		(骨粗鬆症) 平野 史倫 診察室⑨		
	疾患センター外来 糖尿病・リウマチ	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨		(糖尿病) 出張医 診察室⑤	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨
循環器内科	B 1 診察室⑭	石田 紀子	野呂 忠孝	野呂 忠孝	石田 紀子	野呂 忠孝
	B 1 診察室⑬			石田 紀子 (予約制)		
	ペースメーカー外来 (第1火曜日午後)		石田 紀子 診察室⑭			

※月曜日の物忘れ外来は予約診療となり、脳神経内科の医師が輪番で行います。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 一般外来	D 診察室② 午前	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人
	D 診察室② 午後	吉河 道人	吉河 道人		吉河 道人	

※小児科一般外来午後の受付時間は、午後1時30分から午後4時となっております。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 発達神経外来	D 診察室① 午前		長 和彦			
	D 診察室① 午後			佐々木 彰	長 和彦	

※小児科発達神経外来は初診・再診とも完全予約制となっております。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
外 科	C 診察室⑳	青木 裕之				前田 敦
	C 診察室㉑	渡邊 一教	山上 英樹 (予約制)	松下 和香子		山上 英樹
	J 2階透析室	透析		透析		透析

※外科は、火・水・木曜日は手術日です。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
放射線治療科	G 放射線診察室		宮野 卓		宮野 卓	

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
泌尿器科	B 2 診察室⑱		出張医			

※泌尿器科の受付時間は、午後1時30分から午後4時となっております。

予約変更、問い合わせについて

予約変更、予約内容の問い合わせは午後2時～午後4時30分の間をお願いします。

※予約日当日のキャンセル等お急ぎの場合は、代表番号 0166-51-3161 までご連絡下さい。

☎ 0166-59-7001